



『おとがあふれて オムライス』

夏目 義一 作
福音館書店
2022年3月

E-ヨミハジメオ (あかちゃんえほん)

フクオ



『しりとりくにおうさま』

こすぎ さなえ 作
たちもと みちこ 絵
PHP研究所
2021年9月

E-ヨミモノシ (えほん)

シ



『ゆすってごらん りんごの木』

ニコ・シュテルンハウム 作
中村 智子 訳
サンマーク出版
2021年10月

E-ヨミハジメユ (あかちゃんえほん)

サンユ



『どうぶつどこ?』

しみず 作・絵

マイナビ出版
2022年2月

E-ヨミモノード (えほん)

ド

としょかん ほん
☆☆図書館の本のならびかた☆☆

コンピュータの表示

じどうしつの本だけの表示

本のならびかた

しょうがい ほん じどうしつ
紹介している本は児童室

とくしゅう
の特集コーナーにあるよ
ちゅうおう ちゅうじょう みずお
(中央・中条・水尾・
しょうらい ほつみ としょかん
庄栄・穂積図書館)。

もし、本が見つからない
ときは図書館の人に

きいてね!



E-ヨミハジメ-Δ ...	あかちゃんえほん
E-ヨミモノ-Δ ...	えほん
E-チシキ-000 ...	しらべもの本 (ちいさいこから)
K000 ...	しらべもの本
ヨ-ΔΔ ...	やさしいよみもの
ニ-ΔΔ ...	にほんのよみもの
セ-ΔΔ ...	せかいのよみもの

★「読みたいな」と思った本の予約・問い合わせは、下の図書館までお願いします。

中央図書館	☎072-627-4129	畑田町1番51号
中条図書館	☎072-622-2476	東中条町2番13号
水尾図書館	☎072-637-4416	水尾三丁目3番18号
庄栄図書館	☎072-620-1171	庄二丁目26番12号
穂積図書館	☎072-620-1056	松ヶ本町8番30号 イオンモール茨木内

編集・発行：茨木市立図書館

発行日：令和5年(2023年)3月

*本の表紙は出版社の許諾を得て掲載しています。



この印刷物は、14,000部作成し
1部あたりの単価は9.49円です。



茨木市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

おもしろい本
みつけた!

《あかちゃん~ようじ》



1年の間に図書館に入った本を中心に、はばひろく
おもしろい本を紹介します。

★ホームページにもっています。
気になる本をみつけたら、
さっそくさがしてみよう!



茨木市立図書館
おすすめ本のページ



『おしりじまん』

齋藤 模 作

福音館書店

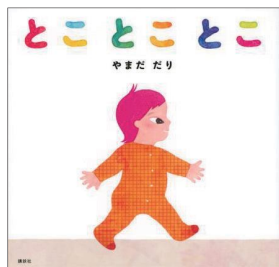
E-ヨミハジメオ (あかちゃんえほん) フクオ
(本の背ラベルです。)

2022年3月

動物たちが自分のおしりを次々に自慢していきます。ウサギは丸くてかわいいおしり、ゾウはとっても大きなおしり、シマウマはしましまようのおしりなど、それぞれ自慢したいところがちがうようです。顔や名前は知っている動物の、おしりの色やもようなど新しい発見ができるかもしれませんよ。
色使いがきれいで、動物たちのならんだおしりがとてもかわいい絵本です。



茨木市立図書館



E-ヨミハジメート **コウ**
(あかちゃんえほん) **ト**

2021年8月

『とことことこ』

やまだ だり 作

(講談社)

赤ちゃんが歩いていくと、いろいろな生きものに出会います。赤ちゃんの歩く「とことことこ」という音と、次につづく言葉のリズムがとても良く、声に出して楽しむことができます。独特な色使いではっきりした絵は、大人も赤ちゃんも見やすいです。

赤ちゃんに読み聞かせをしたり語りかけたりしながら、いっしょに楽しんでください。



E-ヨミモノーニ **ニ**
(えほん)

2022年5月

『2ひきのカエル そのぼうきれ、どうすんだ?』

クリス・ウォーメル 作・絵

(徳間書店)

はた こうしろう 訳

大きな池の真ん中に2匹のカエルがいます。そのうちの1匹は、ぼうきれをかかえています。もう1匹が「なんでまた、そんなぼうきれをかかえてるのさ?」とたずねます。ぼうきれが必要な理由とは……。 「もしも」にそなえるカエルと、そんな心配をわらいとばすもう1匹のカエルの、かけあいが楽しいおはなしです。ぼうきれのゆくえにも注目です。



E-ヨミハジメーハ **コウ**
(あかちゃんえほん) **ヘ**

2022年2月

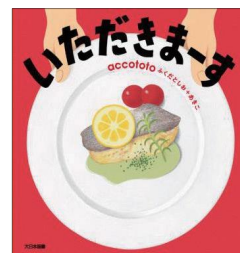
『へんしん! いろいろれっしゃ』

ふくなが じゅんぺい 作

(交通新聞社)

いろいろれっしゃが野原をテンポよく走っていると、黒から緑に変身します。次にお花畑にいくと緑から赤に変身します。ページごとに景色が変わり、次はどんな色に変身するのかわくわくします。

車輪を数えたり、鮮やかな色を楽しんだりもできますよ。



E-ヨミモノーイ **イ**
(えほん)

2021年7月

『いただきます』

accototo ふくだ としお + あきこ 作

(大日本図書)

ある日お父さんが料理をしていたのは、切り身の魚です。「この魚はどこから来たの?」と男の子がたずねました。お父さんとの会話をとおして、海で小さな魚をたくさん食べて大きくなっていった1匹の魚が、私たちの口に入るまでをたどっていきます。命のめぐりを考える食育絵本です。



E-ヨミモノープ **フ**
(えほん)

2022年5月

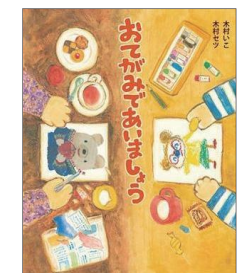
『プールのくまのこ』

種村 有希子 作

(アリス館)

れいちゃんがプールに入ろうとすると、中にはいろいろな色のくまが泳いでいました。れいちゃんは、底のほうでじっとしている黄色いくまを見つけます。つまらなさそうにしているくまをみて、れいちゃんはあるものを用意しました。

くまを楽しませるために、れいちゃんはどういう工夫をするのでしょう。



E-ヨミモノーオ **オ**
(えほん)

2022年3月

『おてがみであいましょう』

まき いち 作

(理論社)

まき いち・木村 セツ 絵

おばあちゃんと離れて住むようになったマルちゃんは、おばあちゃんと手紙でおしゃべりします。マルちゃんはクレヨンで描いた絵の手紙、おばあちゃんは新聞ちぎり絵の手紙です。相手を身近に感じるふたりの手紙のやりとりは、読むところがおたたくになります。